

# SGH 通信

## 高知県立高知西高等学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号

TEL 088-844-1221 / FAX 088-844-4823

H28. No.1

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/>

2016.5.17

～1 年生の取組～

### 第 1 回グローバル探究 I ガイダンス(1) 「アクティブ・ラーニングとは？」

4月13日(水) 1年生にとって初めてのグローバル探究 I の授業では、ガイダンス「アクティブ・ラーニングとは？」が行われました。(株)アクティブ・ラーニング代表取締役社長 羽根拓也氏からいただいた DVD を使用して、ペアになってワークショップを行い、「高知西高校の授業をどのような姿勢で学ぶのか？」について学びました。

### 第 2 回グローバル探究 I ガイダンス(2) 「グローバル探究 I とは？」 ワークショップ 「タワーオブジェクト」

4月20日(水) ガイダンス「グローバル探究 I とは？」が行われました。グローバル探究とは何か、1 年次の授業のねらいや3年間の授業の流れについてなど説明が行われました。

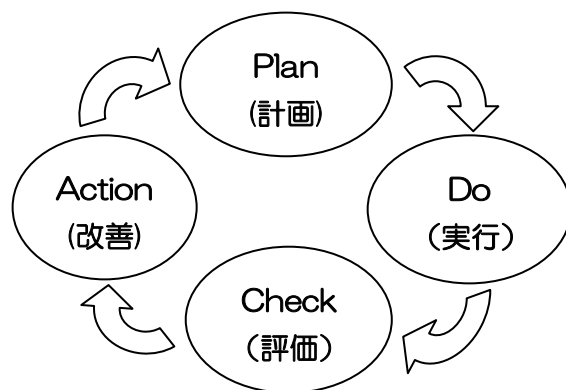


ガイダンスの後には、ワークショップ「タワーオブジェクト」を行いました。グループに分かれ、A4用紙1枚・割り箸1組・セロテープ1個を使って、机に固定しないこと以外は自由に、自分たちで考えてタワーを作ります。どんなタワーをつくるか、役割分担をどうするかなどをグループで相談してから取り組み、できるだけ高いタワーを時間内に作成し、高さを競います。2回目は割り箸を pasta 20本に変更し、役割分担など見直して改善して、再びタワーを作成します。どのグループも様々なアイデアを出し合い、より高いタワーを目指して作成していました。

計画して実行し、それを評価して改善する、というグローバル探究において重要な「PDCA サイクル」について実践的に学びました。

～PDCA サイクルとは？～

Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Action (改善) の4段階を繰り返すことによって、ものごとをよりよい方へと継続的に改善していく手法です。



～生徒の感想より～

今回のグローバル探究では、毎日の生活でもっと考えて行動しようと思いました。タワーを作るときには、みんなとの団結力が深まりました。改めて考えることの大切さを学べてよかったです。(1H 男子)

～2年生の取組～

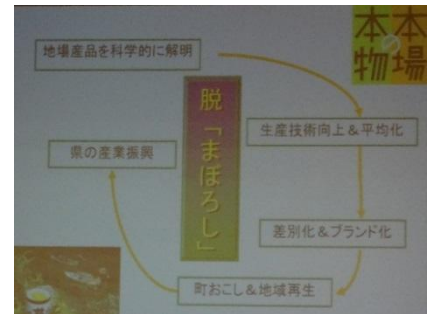
## 第1回グローバル探究Ⅱ 講義「探究とは何か」が行われました

4月18日（月）、高知大学副学長 受田浩之先生をお招きし「探究とは何か」と題して、高知県が抱える課題を例に、その課題解決に向けた具体的な探究活動の仕方などについて、講義をしていただきました。

人口減少や高齢化など、高知県は他の地域に比べて10年から15年ほど先を行く課題先進県であるといわれています。しかし、そのことを強みにして、その課題を解決していくことが、日本の他の地域、さらには世界を救うモデルになる可能性がある、とお話しされました。

ローカルからグローバルに展開される可能性について、大豊町で生産されている碁石茶を取り挙げられ、お話しいただきました。

最後に、地方をリードする「ローカル・イノベーター」を意識することが、高知県及び世界の社会課題の解決には不可欠であるとのメッセージをいただきました。

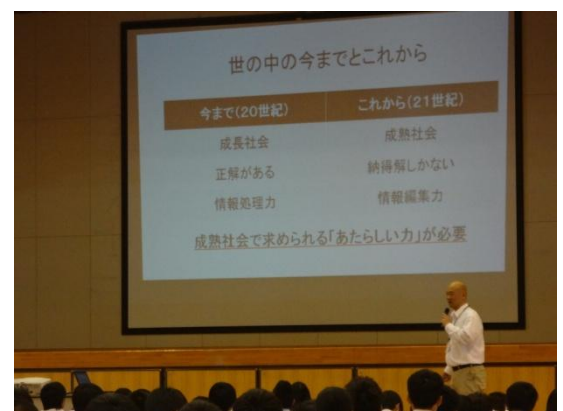


2060年、高知県の人口は現在の73万人から39万人にまで減少すると予測されています。それは今の高校2年生が60歳になる頃。「どうなるか」ではなく「どうするか」を明確にして、いろいろなことに関心を持ち、様々な問題にどういう風に取り組んでいけばよいかを考えることが重要となります。

## 第2回 グローバル探究Ⅱ ガイダンス

4月22日（金）第2回目のグローバル探究Ⅱでは、今後取り組んでいく探究テーマについてのガイダンスが行われました。

「自分が解決したい社会課題は何か?」、「どんな方法でこの地域を活性化させたいのか?」などについて、紹介されたグローバルイシュー（地球規模で解決が必要な社会課題）の事例を参考に、解決したい社会課題とその理由について考えました。



～生徒の感想より～

これからのグローバル探究の授業では、問題を解決するためにたくさんの情報を収集して、調査や整理をしていくことが重要であるとわかりました。Global Issues という地球規模で解決が必要な社会問題は沢山あって、食のことから環境まで幅広い問題の中から自分が実現を目指した解決ができるものをしっかり選んで取り組んでいきたいと思います。(2H 女子)